

7月8日（水）本年度第2回（通算 第2783回）

クラブ全員協議会

担当/理事会 18時30分～釧路プリンスホテル

◆出席報告【会員総数 69名 免除 6名 出席計算に用いた会員数 69名】

本日の出席率	出席者 34名	メーキャップ 0名	出席率 52.3%
前々回の修正出席率	出席者 41名	メーキャップ 0名	出席率 58.6%

◆ニコニコ献金(今年度累計 37,000円)

- ・本日も宜しくお願いします。もぐら会ベスグロ頂きました。ありがとうございます ～佐渡 正幸君
- ・本日、宜しくお願い致します ～中島谷 友一朗君
- ・クラブ協議会、宜しくお願い致します ～伊賀 敬司君
- ・第2回目の例会、宜しくお願いします ～小野寺 英夫君
- ・本日も宜しくお願い致します ～長内 信辰君、迫田 武君
- ・協議会よろしく宜しくお願いします ～北川 健二君
- ・本日、社用により欠席致します。申し訳ありません ～工藤 健司君
- ・今日も宜しくお願いします。真ちゃんガンバッテ！ ～坂入 信行君
- ・25年目の結婚記念日です。ありがとうございました ～萩原 昭博君
- ・日比さん本日はありがとうございました ～平井 昌弘君
- ・初ビュッフェ楽しみです。沢山食べます！ ～平澤 利秀君
- ・本日、初司会です。宜しくお願いします ～福田 雅嘉君

◆会長挨拶

《佐渡会長》



皆様改めましてこんばんは、本日も例会に御越しいただきまして誠に有難うございます。第一回例会につきましては表敬訪問例会と言う事で、各委員会の皆様にご協力を頂いた中で無事終わることができました。感謝御礼を申し上げる次第でございます。

その後、今週市内の各クラブを幹事と共に表敬訪問させていただきました。

表敬訪問の挨拶におきましては、本年度我々の活動というものを、各クラブの皆様にご説明させて頂き、或は提唱しております、釧路北ローターアクトクラブの更なるご理解とご協力をご説明させて頂いたところで御座います。

白幡ガバナー補佐からもその釧路北ローターアクトクラブへの支援というものを非常に深く強く受け止めて頂きまして、是非とも分区一丸となって、青少年奉仕・青少年育成というロータリーの五大奉仕の一つである部分を全面的に協力して頑張っていこうという話も頂きました。

その中で、各クラブより最低2～3名の推薦を出す中で現在15名のローターアクトクラブを増やすという計画で頑張っていこうという話も、ガバナー補佐からの各クラブでの挨拶の中で頂いたという次第で御座います。

そして、個人的に話をさせて頂いた中で、帯広ローターアクトクラブは、帯広市内の5クラブ全てが提唱クラブという中で、会員の数も多くそして、活動の内容も充実しているという話をさせて頂いた中で、白幡ガバナー補佐も是非とも市内のクラブ全てが提唱クラ

ブとなるよう本年度頑張っていくという話も頂いておりますので、是非とも皆様のご理解いただいた中で、ローターアクトへの支援という部分もお願いしたいと思っております。

今回は表敬訪問と言うことで、あまりお話する時間が無かったものですから、今日は少しお話をさせていただきます。

本年度R I会長のラビンドラン氏は、「世界へのプレゼントになろう」というテーマを掲げられました。

本日お配りいたしました、活動計画の中にラビンドラン氏の会長指針が上がっておりますが、その中の文章の中で私が本当に感銘を受けた文言が御座いました。「人生の価値はどれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって決まる」と言う文言を見たときに、正にそうだなと感じました。ロータリーに在籍させていただいて16年間、今私の人生の価値観・指針、或は生き方と言う物は、このロータリーで学ぶ事が非常に多いと思っております。

「社会への奉仕」と言う言葉で、我々はその価値観を共有した中で進んで行っている訳ですが、もう少し簡単に言うと、「社会への恩返し」と考えたほうが、本当に平たく、会員の皆様、或は新入会員の皆様にも、ご理解いただけるのかと思っております。

職業奉仕と言う部分の大前提として我々は奉仕活動しておりますが、やはり「どれほど得たか」ではなく、「どれほど与えるか」と言う事によって、人生の価値観が変わるという思いを、是非とも皆様と共有した中で、1年間頑張っていきたいと思っております。

また、2500地区の東堂ガバナーにおかれましては、「もっとロータリーを楽しみましょう」というテーマを掲げておられます。非常に簡単な言葉のように思いますが、やはりロータリーを楽しむ為には、まず参加して、そこで親睦を深めそして、ロータリーの意義と言う物を十分感じた中で進んで行こうと言う、2500地区全体のテーマと理解しておるところです。

私のクラブテーマ「Serve&Dream」と言う事を前回お話させていただきましたが、まずはラビンドラン氏の「世界のプレゼントになろう」そして東堂ガバナーの「もっとロータリーを楽しみましょう」と言う部分を受けて、重点目標として、まず出席率の向上を掲げさせて頂いているところです。

我々のクラブのここ数年の最大の課題と言うのは、やはり出世率が伸びていないと言う部分であると思っております。

やはり、参加することによってロータリーを楽しみ、そしてその意義を感じるという事を、重点目標の1番目に上げさせて頂いております。この部分につきましては後ほど説明をさせていただきます。

そして、これからの我々のクラブの中長期的な部分を見ると、「会員拡大」が非常に重要だと思っておりますので、その部分を挙げて今年の方針とさせて頂きたいと思っております。

本日は第一回のクラブ協議会と言う事で、本年度の活動を皆様と一緒に考えながら、そしてご覧の通り色々変更点もありますので、その部分についても皆様から忌憚のない意見を頂いて、志を一つに一年間頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ一日よろしくお願ひ申し上げます。

ありがとうございました。

◆幹事報告

《中島谷幹事》



パーソナルボックスへ3点

1. 2015-2016年度活動計画書
2. 釧路北RACよりクラブ紹介のパンフレット
3. RI2500地区第7分区より昨年開催のIM報告書

回覧として5点

- ①7月例会プログラム案内が東、西、南、ベイ、浜中、根室の各RC様。
- ②昨年度の奥原地区幹事より国際ロータリー第2500地区2014-2015年度ガバナー事務所閉鎖のお知らせ。
- ③一般社団法人ロータリーの友事務所より「ロータリーの友電子版」のご案内。
- ④ 釧路市民活動センター「わっと」様より会報。
- ⑤ライラセミナー実行委員会よりライラセミナーのご案内。

開催日は9月4日（金）～6日（日）、場所は美瑛にあります、白金温泉ホテル白金パークヒルズとなっております。詳細、申込用紙を回覧しておりますので、参加希望の方はよろしくお願ひします。

尚、申し込み締め切りは今月24日となっております。

報告（口頭）

- ・上期会費負担金の請求書を郵送させていただいております。今月末までに振込みをお願いいたします。
- ・7月1日に発送いたしました「新会員推薦書」ですが、昨日までに対象者4名皆様に異議がありませんでしたので、今月22日の入会式とさせていただきます。また今月の理事会は14日（火）に開催しますので、理事会当日までに新会員を推薦していただきますと、22日には間に合いますので更なる会員増強にむけて皆様のご協力をお願いいたします。
- ・今月のロータリーレートは先月の118円から大幅に上がり124円となります。

クラブ全員協議会

会長 佐渡 正幸 平成11年1月に釧路北RCに入会をさせていただき、早いもので16年が経ちました。

まずは、今まで私にロータリーの活動のみならず、人生の様々なことを、ご教授いただきました諸先輩の皆様、そして時に楽しく、時に真剣に共にロータリー活動や社会活動をしてきた同世代の皆様、並びに近年台頭目覚しい活躍の若手メンバーの皆様。またロータリアンのご家族並びにローターアクトの卒業生を含めたメンバーの皆様。そしていろいろな場面で関わりを持たせていただきました、全てのロータリーファミリーの皆様、伝統ある釧路北RCの会長職の機会をいただきましたことに、心から感謝御礼を申し上げます。今の私の人生の指針、いわゆる生き方は、ロータリー活動を通じて得たものが非常に多いと実感しております。それはまさに、奉仕 (S e r v e) することによって、ひとに夢 (D r e a m) を与え、自らも未来に夢を持つことができる。その結果として充実した意義ある人生が送れるような気がしております。これこそが人の生きる道なのではないかとも思っています。ロータリーは私の人生観や価値観を確立し、それを人生で生かす道を構築してくれたものと思っております。

2015-16年度RI会長のK. Rラビンドラン氏は「世界へのプレゼントになろう」というテーマを掲げられました。そのメッセージの中で「私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される」と説いております。とても感動的なメッセージであり、また大変意味深い言葉であると感じました。まず与えるためには何かを得なければならない。それは決して金銭的な獲得だけではなく、どちらかと言えば精神的な財産のほうが重要であると思います。またその与え方も、どのような事柄に、どのような手段すべきなのか。その答えは、きっとロータリーの中にあると思います。出来る限りロータリーの活動に参加することにより、人生を豊かにする方法を学び、そして人生を価値あるものにする指針を示してくれるのではないのでしょうか。世の中も、ロータリーも、現代社会において新しい現実の中で生きています。時代に即した中で、決してロータリーの本質は失うことなく、その一方で積極的に新たな取り組みを実践していく勇気と情熱が必要な時ではないかと思えます。人生に節目があるように、我々のクラブにとっても、会員数やその活動内容など、将来のクラブ設計を考慮したときに、解決していかなければならない課題があると私は思います。竹という植物は、その節目を形成する時期を越えると、急激に成長するといわれております。どうかメンバー皆様とともに、今年一年間我が釧路北RCがより一層将来において、世界・社会・地域

のための奉仕活動が邁進するよう、またメンバーひとり一人にとって、クラブに所属していることに価値があり、また活動することにより有意義な人生が得られるよう、「奉仕の理想」をもとめて、共に歩んでいただくことを切にお願い申し上げます。まだまだ48歳の若輩でありますので、メンバー皆様からの今まで以上のご指導・そしてご友情を賜り、釧路北RCの発展のために、誠心誠意会長職を努める所存でございますので、何卒よろしくようお願い申し上げます、本年度の会長方針とさせていただきます。

《具体的重点目標》

1. 出席率の向上

R Cの活動の原点は出席から始まる。例会・事業の充実と積極的なメーキャップ並びにメンバーの出席に対する意識や習慣付けにより、平均出席率を70%以上に引き上げる。

2. 会員増強

クラブの活性化や将来のクラブ設計を考慮しても、会員の拡大・維持は重要課題である。入会しやすいクラブ運営と充実したロータリー活動により、純増15名を目指す。

3. 会費の削減

例会費及び運営費並びに広報費などの支出を見直し、本来の奉仕・親睦の事業費の全体に対する比率の向上を図る。食費は受益者が負担する制度を一部取入れ、広報などは一部メンバーによる手作業を導入し、その反面メンバー間の親睦やクラブからの情報発信が談かにならないよう、創意と工夫を凝らして取組んでいく。

4. 新しい月間に則した斬新なプログラム作り

本年度より大きく月間が様変わりし、それに対応した新しい例会作りにチャレンジしていこうと思っています。特に社会や地域のニーズに応じた、社会奉仕・青少年奉仕の実践事業に力を入れて、ロータリー活動を多くの地域住民の皆様理解、認識していただくよう努めていきたい。

5. アカデミー研修の充実

クラブの将来を担うメンバー育成のため、家庭集会・アカデミー研修塾などを開催し、ロータリー活動の世界・社会・地域に対する重要性と、ロータリー活動が個々人の人間力の形成に繋がることを理解してもらう。

幹事 中島谷 友一朗

クラブ定款・細則を遵守し、会長方針に基づきR I・地区・分区及び各委員会との連携を密にして会務運営にあたります。

一般財源及び特別会計

*クラブの会計は別途掲載の年度収支予算に基づいて運営する。

*会費は年10万円(上期・下期各5万円)とし、入会金は3万円を徴収する。

*途中入会者の会費等は納入内規に基づき徴収する。

*ビジターフィーは通常2,000円とし、ビュッフェの場合は1,500円とする。

*R財団・米山奨学会・坂本新世代育成基金・足立ガバナー顕彰記念障がい者スポーツ基金・ニコニコ献金、及び特別行事に関するものは、特別会計とする。

*事務局経費はベイ・西・南・東クラブと当クラブの人頭割り拠出金で処理し、管理は

内規に基づき対応する。事務局拠出金は会員1人1万6千400円円とし上期・下期各8千2百円を分けて徴収する。

*地区大会は個人登録、IMは全員登録として7千円を下期に徴収する。

*財務に関しては、会計年度終了時に会計監査をうける。

今年度特別会計

*モンゴル：フレールCとの合同例会運営費を拠出する。

*ポリオ撲滅指定寄付の拠出する

*青少年フォーラム運営費を拠出する。

例会内容

*別途掲載の予定表による。

*食事については一部受益者負担による食事日を設ける。

その食事代金は原則1千5百円とする。(日程は例会・行事予定表参照)

例:18時～ビュッフェスタイルの食事→18時30分～例会→例会終了後15分程度の食事時間

*法定休日及び定款による例会休会日 8月12日・9月23日・12月23日・12月30日・5月4日

*懇親会を伴う例会は原則として別途会費を徴収する。

総会・クラブ協議会・クラブフォーラム

*別途掲載の予定表による。

理事会

*毎月1回開催し、必要に応じ臨時理事会を開催する。

諸会合

*委員会は担当理事の要請又は各委員長の判断で随時開催し、担当理事と委員長の意思の疎通を密にする。

*幹事、副幹事、会計、プログラム委員長、必要に応じた担当委員会打ち合わせ会(毎週月曜13:00開催:事務局)

入会・退会

*会員増強と維持を喫緊の課題とし、定款、細則を遵守するも速やかな入会を促進するため、クラブマニュアルに従って対処する。

例会案内・月報について

*翌月の例会案内はメール又はファックスで行い、毎例会は当日の次第と前回のセレモニーを記載し配布する。月報はクラブホームページに記載する。

その他

*地区・分区への全面支援及び要請のあるホスト事業に関しては万全の体制で臨む。

*地区ライラセミナーへの積極的参加 平成27年9月4日(金)～6(日)「美瑛」

*地区大会への積極的参加 平成27年10月16日(金)～17(土)「旭川」

*第7分区IMへの全員登録 平成28年3月12日(土) 「釧路RC」

*印刷物の送付は、名誉会員や欠席会員、ガバナー、ガバナー補佐、7分区、8分区、アクト及び関係各所へ送付する。

*各委員会の諸活動には、担当役員理事のもと委員会ごとで協力し合う。

*規定上、管理・運営が困難なケースに直面した場合は、理事会で検討しこれに対処する。

クラブ管理・運営部門 2015-2016年度も、クラブ管理・運営部門として親睦家族委員会・プログ会計方
理事 平渾 利秀 針の重点も目標であります、出席率の向上、アカデミー研修の充実など担当例会を創意工
夫を凝らして、クラブ運営の活性化に取り組んでまいります。

親睦家族委員会 今年度、R I会長のテーマ『世界へのプレゼントになろう』そして佐渡会長の掲げる
委員長 平井 昌弘 『Serve&Dream』～奉仕の理想をもとめて～の名のとおり奉仕の原点、「家族・職場・仲間」
を大切にすることが肝心であります。また具体的重点目標にもある、出席率の向上にも貢
献をしていくのが親睦の大事な役目であると考えており、一人でも多くの会員が楽しく参
加できるよう積極的に呼びかけをしていこうと思います。さらには会員及び、ロータリー
ファミリー間の親睦並びに交流の推進をはかり、『ロータリーの活動エネルギーは親睦か
ら!』を合言葉にクラブの運営が円滑に、そして和やかに遂行することを目的とし、委員
会一同団結していきます。

会長・幹事・担当理事と連携を取りながら、邁進していきたいと思っておりますので、
皆様のご協力、ご理解の程宜しくお願い致します。

プログラム委員会 会員の関心、クラブの実施活動及び地元で抱えている課題に関連したプログラムの構成に
委員長 大友 淳 務め、興味を持てる例会にして行きたいと思っております。「楽しく為になる例会をつくろう」
を合言葉に、会員に情報をもたらし、クラブ運営の活性化に結び付けて行く内容を心が
け、活動して行きます。

出席・資料管理委員会 出席することがロータリー活動の原点であることを会員が再認識し「出席なくして親睦
委員長 森山 義文 なし、親睦なくして奉仕なし」を合言葉に出席に関する規則を若い会員がしっかりと遵守
するよう促し、メーキャップ（アクト例会も含む）やSNSなど創意工夫を凝らして、全
体の出席率が70%以上となるよう一年間活動していきます。

会員増強・会員維持部門 クラブの将来を見据え中長期的視点に立ったなかで、会員の増強及び維持は、必要不可欠
理事 大潭 恵介 な課題であります。 会長方針の中にある「私たちの人生の価値は、どれほど得たかでは
なく、どれほど与えたかによって判断される」を実践しより一層我がクラブが、世界・社
会・地域に対する奉仕と会員間の親睦活動を充実させて行かなくてはなりません。

それを成し遂げるべく目標を高く設定し、「純増15名!」を合言葉に奉仕の理想
をもとめ、しっかりと行動して参ります。

メンバー皆さまのご協力、宜しく願いいたします。

会員増強・会員維持委員会 今年度のクラブの具体的重点目標である『入会しやすいクラブ運営と、充実したロータリー活動により、純増 15 名を目指す。』という高い目標のもと、達成するためにも会員拡大・維持のための行動計画をしっかりとたて、仲間を増やし、退会者を防止し、元気に活発で充実した、魅力的なクラブにしていきたいと考えております。

皆様のご協力のもと努力して参りますので、宜しく申し上げます。

奉仕プロジェクト部門
理事 本間 弘人

ロータリーの魅力は、活動を通じて良識ある人たちと知り合い、親しくなることで自らを成長させて立派な職業人となっていくことだと考えます。その上で職業倫理が高まり、社会のために役立つことを学び、次代の若者たちへとその精神を繋ぎ、その奉仕活動を広く展開することがロータリアンの責務であり、多くの人々に理解されることが、やがて世界平和へと繋がっていくことでしょう。

本年度、奉仕プロジェクト部門は「社会奉仕」、「職業奉仕」、「国際奉仕」、「青少年奉仕」で構成されます。各月間が見直され、惜しみなく過去を一新するロータリーの取組は、本質を失うことなく時代の流れに沿って変化することが必要だと教えてくれているように感じます。新たな月間に対応し、ロータリーの奉仕活動を通じて有意義な人生を得ることが出来るよう、会員皆様が「奉仕の理想」をもとめて共に一年間歩んで行くためにも、各委員会並びに会員皆様のご指導ご協力を宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 地域社会において少しでも生活環境を向上させるために、社会奉仕活動を充実させることは、ロータリーの活動が広く地域に理解され、魅力あるロータリーとして人を引きつけ、人々に夢を与えてゆくと考えます。本年度、社会奉仕委員会は新たな月間に対応しながら、新しいRCを創る気概で、例会及び事業を実践してまいります。
会員皆様のご指導ご協力を宜しくお願い致します。

職業奉仕委員会 ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕の実践にあります。本年度は職業奉仕の理念を学び・理解し会員企業の道徳的水準・職業倫理の向上に努めてまいります。
委員長 小林 裕幸

国際奉仕委員会 国際奉仕は国際理解・親善・平和を推進するために実施する全ての活動をいいます。当クラブは、近年、モンゴルにおける医療全般の技術向上を目的とした、モンゴル在住の皮膚科医師をはじめとする医師、医学生、医療関係者に対する研修会の開催及びその内容の検
委員長 高橋哲也

証を行うなど、モンゴルにおける奉仕活動を実施し、その過程において、モンゴルのフレローターリークラブとも親交を深めてきました。また、台湾の宜蘭ローターリークラブの60周年記念式典に参加するなど、宜蘭ローターリークラブとも親交を深めてきました。これらは当クラブの財産であり、本年度においても、より親交を深め、この財産を引き継いでいきたいと考えております。また、本年度から月間が大きく変わり、特にこれまで月間として制定されていなかった「疾病予防と治療月間」、「平和と紛争予防／紛争解決月間」が新たに制定されました。2015-16年度RI会長のK. Rラビンドラン氏は、そのメッセージの中で「私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される」と述べられておりますが、疾病や紛争は、それ自体が「その人」から何かを奪うものであるのに対し、その予防（そして、対義語である治療と平和）は、まさに「その人」に対し何かを与えるものであります。この意味を踏まえて、新月間に取り組んでいきたいと考えております。

青少年委員会（ローターアクト・インターアクト・坂本新世代育成基金）
委員長 鈴木 圭介

我がクラブは、ローターアクトクラブの提唱クラブとして、青少年育成を率先して活動しなければなりません。今年度の佐渡会長の方針である「奉仕の理想を求めて」を実践するため「ローターリーの未来は青少年奉仕だ！」を合言葉に、釧路北RACと連携をとり、例会参加、交流等、委員会一致団結して行動していく所存です。

財団・米山部門
理事 北川 健二

佐渡会長の財団・米山・坂本、足立各基金への熱い思いを踏まえて活動して行きます。特に、財団・米山・及び各基金を理解することにより、寄付金向上に繋がるように努力致します。財団委員長とは緊密に連携を取り合い事業に取り組んでいきます。併せて、会長の人生観である、自らも未来に夢を持つことができる一年したいです。

財団委員会
委員長 坂入 信行

RCにおける財団・米山の重要性と寄付することの意義を今一度、会員の皆様と一緒に理解し合います。特に入会の新しい会員との理解の温度差がなくなるよう「財団・米山を理解し、実行しよう！」を合言葉に将来の確固たる奉仕団体としての権威を高めます。また、財団・米山のみならず、坂本新世代育成基金、足立功一顕彰記念障がい者スポーツ基金の意義を図るよう努めます。会員皆様の一層のご協力をご理解を仰げるよう取り組んで行きます！

アカデミー部門
理事 石井 東洋彦

佐渡会長は具体的重点目標の一つに、『アカデミー研修の充実』を掲げ、目と耳を広げることで得られるローターリー情報がより自分のものとなるよう咀嚼し、理解を深め、ローターリー活動がなぜ重要なのかを自分の言葉で発信できるようになろう、と訴えています。ローターリー情報、研修、広報の三つの委員会の連携が、会長の思いにつながることを

念頭に置き、1年間の活動に取り組んでまいります

ロータリー情報委員会 **委員長 本間 明美** 「ロータリーの友」は、個々のロータリーライフのための情報が、たくさん掲載してあります。ロータリー歴の長い方も、入会間もない方も、それぞれが、自分に必要な情報を入手出来るようになっております。そこで「ロータリーの友」の活用の充実を推進し、我がクラブの活動における情報や、ロータリージャパンの関連資料など、様々な情報を釧路北ロータリークラブメンバー、一人一人が共有できるよう1年間、活動して参りたいと考えております。

ロータリー研修委員会 **委員長 中嶋 嘉昭** 佐渡会長方針「奉仕の理想をもとめて」に向かって進むならば、会員がロータリーを通じて、人生の豊かさや価値あるものと感じられる様に勤める。また、ロータリーに対する気持ちに刺激を与え、関心を抱いてもらう為にも、パスト会長等諸兄のご助力をお願い致しながら、アカデミー部門の一翼として、知識の育成に力を注いで参ります。

広報委員会
(会報・雑誌・IT) **委員長 篠原 恒也** 本年度の会長方針「Serve&Dream ～奉仕の理想をもとめて～」の実現に向け活動に取り組む皆様がより良い活動が出来るようホームページ・SNS・会報等を通じて会員間の情報交換場となるよう取り組んでまいります。また、例会案内、例会及び事業報告等の情報を他のクラブ、関連団体、地域社会等に広く発信する事を目的に活動してまいりますので、1年間よろしく願いいたします。

会場監督小野寺 英夫 佐渡会長は「奉仕の理想をもとめて」と言うクラブテーマを掲げられました。その思いが
副会場監督小山 義雄 会員の皆様にしっかりと伝わり、有意義な時間を過ごされますようにクラブ例会、諸会合の進行、秩序維持に努めてまいります。特に今年度はビュッフェスタイルの食事という新しい取り組みもありますので来賓、来訪者のお迎えには会員皆様の協力を頂きながら好意と友情をもってお迎えしたいと思います。

会長エレクト 富樫 孝之 今年度、佐渡会長は「Serve&Dream」～奉仕の理想をもとめて～という、とても崇高なテーマを掲げ、スタートいたします。またそれと同時に大きな変革にもチャレンジする大変意義のある一年になることと思います。3年後の創立60周年に向けて私も会長エレクトとしてしっかりと見極めて勉強する一年といたします。

副会長 伊賀 敬司 佐渡会長は、今年度の重点目標の中に「出席率の向上」（70%以上）、「会員増強」（15名以上）、「会費の削減」（前後期で17万円以下）という具体的な目標値を出しているものがあります。これは、数値を設定することによって、達成出来たかが分かりやすく、更に自身に圧をかけるためのものであると、私は思っております。しかし、この数値はみなさんの協力無では決して成し遂げることが出来るものではありません。副会長として、この目標が達成される様、粉骨砕身佐渡年度を支えて参る所存でございます。また、佐渡会長には今年度1年間ご健勝で、48回全ての例会に出席頂きたいとの思いから、会長の生まれ年の「シャトーラフィット1967」を用意いたしました。是非このワインと一緒に飲むことを祈念申し上げます

直前会長 萩原 昭博 今年度佐渡会長方針は、Serve&Dream 奉仕の理想をもとめてです。会長方針にそうって直前会長として協力してまいります。北クラブの弱いところは出席率です、出席率向上に向けて佐渡年度を支援致します。

会計 廻田 武 佐渡会長・中島谷幹事が年会費の大幅な減額を打ち出した中、会員皆様からお預かりをした貴重な会費を、適正な出納に努めさせていただきます。ニコニコ献金、坂本新世代育成基金、足立ガバナー顕彰記念障がい者スポーツ基金の管理も努めさせていただきます。会員皆様には、会費の納入にご協力を、お願いいたします。

会計監査 田村 憲一郎 会計と会計監査上必要な情報交換を行い、効率的な監査を実施するように努めてまいります。 よろしくお願いいたします。

